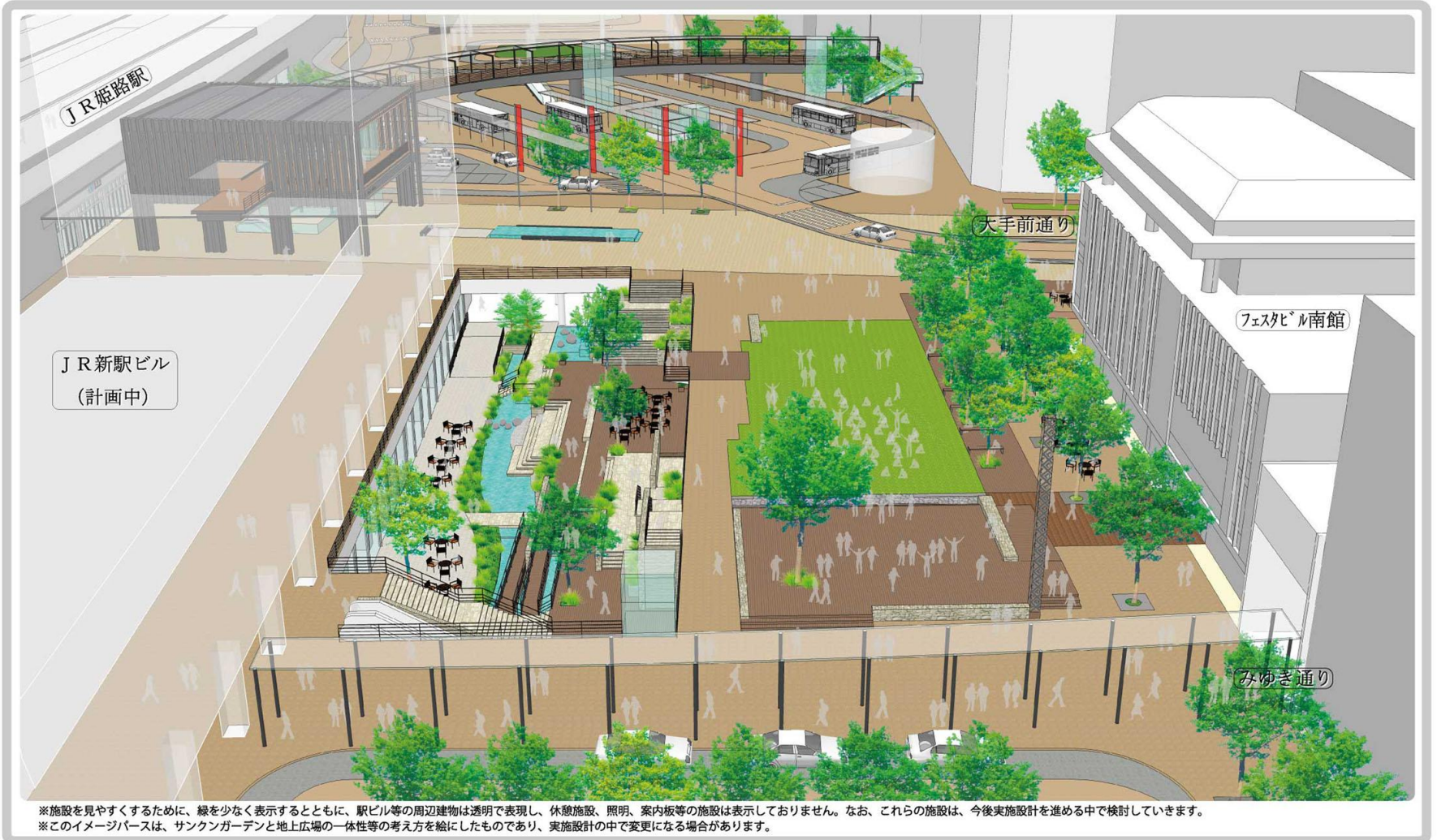


新しい駅前広場が誕生！

「城を望み、時を感じ人が交流するおもてなし広場」



【 姫路駅北駅前広場 整備後イメージ 】



※施設を見やすくするために、緑を少なく表示するとともに、駅ビル等の周辺建物は透明で表現し、休憩施設、照明、案内板等の施設は表示しておりません。なお、これらの施設は、今後実施設計を進める中で検討していきます。
※このイメージパースは、サンクンガーデンと地上広場の一体性等の考え方を絵にしたものであり、実施設計の中で変更になる場合があります。

■北駅前広場のデザインコンセプト



■北駅前広場整備スケジュール (予定)

年度	22	23	24	25	26以降
フェスタビル南館	工事				
現駅ビル		解体工事			
JR新駅ビル (計画中)			(JR西日本において計画中)		
北駅前広場			工事		
大手前通り (十二所前線以南)			工事施工に伴う一般車の通行制限		一般車通行制限

※今後の調整により変更になる場合があります

【 姫路駅北駅前広場 整備後配置計画案 】



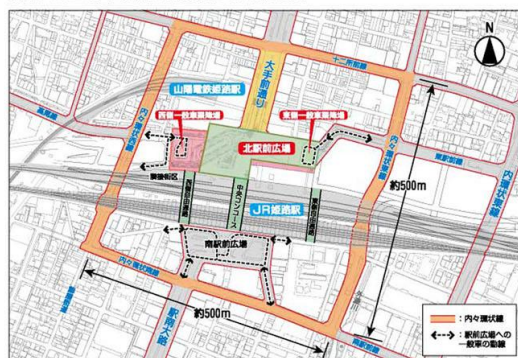
■大きく広がる北駅前広場

現在の北駅前広場 (約6千4百㎡) が約2.5倍 (約1万6千㎡) に広がります。また、大手前通りや隣接街区等を一体的に活用することで、約5倍 (約3万㎡) の新しい広場の玄関口を創出します。



■歩行者に優しい北駅前広場

内々環状道路網の整備に伴い、十二所前線以南の大手前通りは一般車の通行を制限し、人に優しい交通空間を実現します。あわせて、北駅前広場の東西両側に一般車乗降場を設置することで送迎利用者の利便性にも配慮します。



■自動車交通が優先の現在の駅前広場

現在の北駅前広場は昭和34年に完成しました。通過車両や待機車両等の自動車交通が集中しているだけでなく、人のためのゆるおいの空間が不足しています。

